

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	沼津市宅地耐震化推進事業（防災・安全）													
計画の期間	令和03年度～令和04年度（2年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	沼津市													
計画の目標	宅地耐震化推進事業の進捗を図るため、第2次スクリーニング実施に向けた計画を定め、今後の滑動崩落防止対策につなげ、災害に強い安全なまちづくりを推進する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		7	A	7	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初		R4末
1	第2次スクリーニング計画を策定し、第2次スクリーニングを実施する優先度評価の達成率を0%（R3当初）から100%（R4末）にする。 第2次スクリーニングを実施する順位を定めた箇所数の沼津市における大規模盛土造成地数の割合から達成率を算出する。 達成率（%）= 第2次スクリーニングを実施する順位を定めた箇所数 / 沼津市における大規模盛土造成地の数（132箇所） × 100	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	沼津市	直接	沼津市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査(沼津市)	1 3 2 箇所	沼津市						4	-		
	A13-002	盛土	一般	沼津市	直接	沼津市	都市	-	盛土の安全性把握調査( 沼津市)	1 箇所	沼津市						3	-		
												小計						7		
												合計						7		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
市内部審査会（各部長、まちづくり統括監で構成される審査体制）による評価を実施し、とりまとめた原案をもとに、沼津市公共事業評価監視委員会（有識者3名、公募委員2名による審査体制）による評価を実施。	令和5年12月
	公表の方法 評価完了後、市のホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	これにより、第2次スクリーニングを行う盛土造成地が選定され、今後の地質調査や対策工法・地元との費用負担の調整などを行うための基礎資料が整理できた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
国土交通省が公表したガイドラインに沿って、第二次スクリーニングを実施すべき優先度が高い大規模盛土造成地を選定するため、簡易地盤調査及び擁壁の危険度判定評価を行う。	

案件番号：

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%